



### 漫才で笑って健康に 敬老月間 芸能大会開催

加西市シニアクラブ連合会主催の「ふるさと芸能大会」が9月2日、3日の2日間、市民会館文化ホールで開催されました。歌謡ショーや漫才（シンデレラエクスプレスとTKO）、マジックなどが披露され、来場者約1,250人が魅了されました。締めくくりは楽しみ抽選会で会場が盛り上がり、楽しい会員交流となりました。



### 人権文化をすすめる市民のつどい スマイリーキクチ氏が講演

表彰式では、市内小・中学生の人権ポスター222点より入賞に選ばれた児童生徒への表彰を行いました。また、人権講演会では、タレントのスマイリーキクチ氏を招き、講演『「突然、僕は殺人犯にされた」～ネット中傷被害を受けた10年間～』で、身に覚えのない事件の殺人犯だとネット上で書き込まれ、いわれなき誹謗・中傷を受けた自身の体験を踏まえて、ネット上で加害者にも被害者にもならない方法や被害者になったときの対処方法についてお話いただきました。



左から 教育委員会賞の増田陽哉さん（泉中3年）と廣田美羽さん（日吉小6年）、菅野教育長、高橋市長、最優秀賞の金澤蒼葉さん（泉中2年）

### 兵庫県学校図書館研究大会を開催 永田萌さんが記念講演

8月23日、学校図書館や読書指導について研修・研究を深める場となる、第53回兵庫県学校図書館研究大会（播磨東大会）が市民会館文化ホールで開催。小・中・高による実践発表や、北条高校生による絵本の読み聞かせが行われました。また、加西市出身のイラストレーター・永田萌さんが「読書は心の夢飛行」と題して記念講演し、豊かな感性や創造力、夢を育む図書館教育の大切さを330人に語りました。



（左から）永田萌さんに手紙を渡した富田小学校児童2人と永田萌さんと北条高校人間創造コースの読み聞かせ班の生徒

### 地域を守る！ 農地の活用に向けてパトロール

8月24日、加西市農業委員会（吉田一男会長）は、農地パトロール出発式を行いました。式には、農業委員、農地利用最適化推進委員、農政課、事務局職員が参集しました。農地パトロールは、農地利用の最適化の推進に向けて、利用状況を的確に把握するための重要な業務です。なお、農地パトロールは、9月4日から10月12日の期間で実施しています。



農地パトロール出発式

### ヴィクトリーナ姫路 バレーボール指導を実施

8月4日、今年で3回目となる「ヴィクトリーナ姫路部活指導」を選手4名、コーチ2名を迎えて実施しました。男子は加西中学校、女子は善防中学校でそれぞれ、基礎トレーニング、レシーブやアタックのコツなど、一緒に体を動かしてプロの技術を学びました。また、8月19日には選手、コーチ9名を迎え、北条ロータリークラブ主催のジュニアバレーボール教室を九会小学校で開催しました。



ジュニアバレーボール教室で選手たちと写真に納まる

### 北条学童保育園 児童ら腹話術に初挑戦

8月10日、北部公民館の出前講座で、北条学童保育園に「ろごす腹話術研究会ねひめ加西」のメンバーが訪問しました。腹話術の演技のお手本を見た後、児童らは牛乳パックに思い思いの顔を描き、パクパク人形を作製。完成後、初めての腹話術で自己紹介に挑戦しました。石原代表支援員は「地域の方との触れ合いは大切。子どもたちも楽しめてよかったです」と笑顔で話しました。



### 教育・福祉・医療の連携 医療的ケア児支援研修会を開催

北播磨障がい福祉ネットワーク会議（5市1町）が、8月28日に開催され、医療的ケア児への支援のための教育・福祉・医療の連携について、45名が研修会に参加しました。講師に加古川養護学校の石井教諭と東播磨圏域コーディネーターの濱口さんをお招きし、「東播磨圏域における教育・福祉・医療との連携」についてお話いただきました。講演後に、現場で今できること、今後必要となることについてグループワークを行いました。



講師：加古川養護学校 石井成賢 教諭

### 斎藤知事 加西市を視察 大阪・関西万博 体験型観光事業で

8月8日、兵庫県の斎藤元彦知事が加西市を訪れ、大阪・関西万博の「ひょうごフィールドパビリオン」の認定プログラムに選ばれている、鶴野飛行場跡と北条鉄道視察しました。鶴野飛行場跡では、市歴史街道ボランティアガイドと北条高校生のガイドにより、巨大防空壕などを見学、北条鉄道では気動車の運転を体験しました。斎藤知事は「海外の人にも興味を持ってもらえる。加西市の魅力を国内外に発信していきたい」と話しました。



2023年8月8日